

ロータリーは機会の扉を開く

# Rotary Club of SUGITO 杉戸ロータリークラブ週報

2020～2021 年度 RI のテーマ  
Rotary Opens Opportunities



会長 折原 正昭 幹事 野口美津夫

<http://www.sugito.club>

## 第2591回例会 2021年2月18日

2月(4日・11日・18日・25日)休会になりました

### 会長あいさつ

折原会長

皆様こんにちは。2月はロータリーにとって記念すべき月です。それは2月23日がロータリーの創立記念日だからです。ご存知の通り、ロータリーは20世紀当初のシカゴで誕生日ました。当時は著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくような時代でした。ちょうどその頃、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスは友人3人と語らって、お互いに信頼できる公正な取引をし、仕事上の付き合いが親友関係にまで発展するような仲間を増やしたいという趣旨でロータリークラブという会合を考え1905年2月23日、シカゴロータリークラブが誕生しました。

以降、200以上の国と地域でロータリークラブが誕生し、今ではクラブ数36,423、会員総数1,193,852人に達しています。



なお、日本で最初のロータリークラブは1920(大正9)年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、1921年4月1日に世界で855番目のクラブとして国際ロータリーに加盟が承認されました。

シカゴロータリークラブの誕生から116年が経ちました。本年、私たち杉戸ロータリークラブは創立から50年の節目を迎えます。このような話を紙面でお伝えしなければならない寂しさを感じています。早く皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

### 幹事報告

野口幹事

- 2021年3月20日(土)ZOOM開催される2020～21年度オンラインRLIパートⅢ開催の案内が届いております。(宮田エレクトが出席予定です)

### 雑誌紹介

真中会員

2月は平和構築と紛争予防月間です。特集記事(P8～13)「死の谷間、原爆症からの生還」をご紹介します。第2740地区のガバナーを務めた福井順(1926～2008)PGの講演をもとにした被爆体験の記事です。何度か読み返しましたが、最後の『過去を変える事はできないが未来は変える事が出来る。同じ過去は絶対に繰り返してはならない』は思わず涙が出ました。(第二次大戦:1941年12月7日～1945年9月2日、原爆投下:広島1945年8月6日長崎1945年8月9日)



2月号がお手元にはないと思いますので、下記に要約しました。2月号の「友」は電子版で読むこともできます。

『1945年8月9日、長崎の医学生であった福井さんは、長崎医科大学病院の講堂で被爆しました。上空に響く航空機の爆音と落下傘状の降下物からすぐに広島に投下された新型爆弾と直感したそうです。彼は夢中で講堂の教壇下の板張りに身を伏せましたが、爆風で講堂の木材部分と共に吹き飛ばされました。外郭とコンクリートだけになった講堂の中、身を伏せた所よりもかなり離れた場所で意識が戻ったそうです。外に出ると、道端の水道管は火のように熱く、蛇口からは熱湯が出ていたそうです。

あの夏、緑に覆われた病院の丘は、みる影もなく、空には異様な煙と火災、うごめく人影、まさに地獄の光景でした。(爆心地から500mで5,000度) 彼が受けた最初の被爆と火傷、そして10km離れた自宅に歩いて戻る途中の黒い雨の更なる被爆は、彼に放射線障害による死の宣告を下していました。



例会日: 木曜日 12:30～13:30 例会場: 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

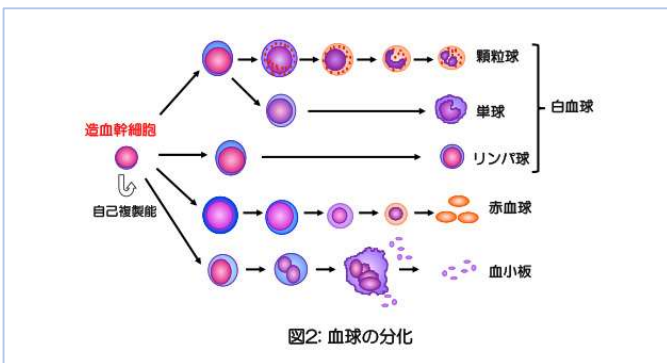
事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031



自宅まで奇跡の生還を果たした彼ですが、その後、全身に皮下出血性斑点、手足は骨と皮、顔は半分腫れ上がり鼻の区別がつかないほど、眉毛や頭髪は抜け、口の中の粘膜は腐り悪臭を放っていました。

被爆症で致命的なのは、骨髄の造血機能障害です。血液中には、成熟した血球（赤血球、白血球、リンパ球）と未成熟の血球があり、それが次々と成熟して生まれ変わります。しかし被爆に耐えられたのは、成熟した血球だけ、しかも、成熟した血球の寿命はせいぜい3週間から1カ月なので、骨髄の造血機能が再生するまでの間にほとんどの人が命を落としてしまうそうです。



彼も極度の貧血になりましたが、幸いにも彼の実家は病院で父も兄も医者でした。病棟の空室が、陸軍航空隊の守備隊本部として使われていたこと、そして長崎医科大学の先生と守備隊中尉の計らいで、造血機能が再生するまでの間、若い兵士から輸血を受けられることになり命はつながりました。しかし、その後、白血球が増加し造血機能異常の心配が残りました。

3年後、福井さんは長崎医科大学が全滅したため、東京大学の医学部に通っていました。その国際的にも名高い病理学の先生から骨髄穿刺検査を提案されました。彼は有頂天になりつい「どうせ長くはない体ですから…」

と言ってしまいました。それに対し先生は、「医者というのは一日でも長く生きて、一人でも多くの患者のために働き努力するものだ。出来るだけ長く、世のために尽くす大切な職業なのだ。どうせ長くはないとはなんだ。そういう人間は医師になる資格はない。それも分からない人間に教える医学はない！」と恫喝されました。

その後、彼の骨髄は再生していることが分かりました。先生は、「放射能は、まず未熟な細胞や病的な細胞を破壊するんだよ。君の体の中にあった幼若細胞と同じように、将来ガンになる細胞だってあったかもしれない。そうした細胞もみな死んでしまった。19歳で被爆して生まれ変わったと思いなさい。40歳になったら20歳に、60歳になったら40歳になったと思うようにして一日でも長生きし、死んだ友人の分まで生きるんだ」と言いました。この時が、「どうせ長くはない」という気持ちから「生きられるだけ生きてやるぞ」という決意に変わった瞬間でした。

あの忌まわしい巨大な原子雲の直下において、この世のものとは思えない悲惨な地獄のすべてを見てから半世紀以上がたちましたが、いまだに核兵器はなくなりません。この美しい地球上に、懸命に生き続ける全生物を破滅に追い込む愚行は直ちに中止すべきです。過去を変えることはできません。しかし、未来は変えることができます。同じ過去は、絶対に繰り返してはならないのです。』

### チャリティゴルフのご案内

- アイメイト(盲導犬) 寄贈チャリティゴルフ  
2021年4月5日(月) 川口モーニング RC 主催  
プレステージ CC(13,300円キャディー・昼食付)  
(8,600円セルフ・昼食付)  
※状況により、成績表・商品は発送の可能性あり
- 蓮田 RC 創立 50周年チャリティゴルフ  
2021年4月7日(水) 蓮田 RC 主催  
プレステージ CC(13,300円キャディー・昼食付)  
(8,900円セルフ・昼食付)  
※表彰式なし、前半のハーフコンペにて順位確定  
上記のチャリティゴルフの参加者を募集しております。  
コロナ禍により、感染者数の状況によっては、延期や中止の可能性もあります。アイメイトは1組、蓮田 RC は1組~2組のお願いが来ていますのでご協力  
宜しくお願い致します。

